

4/5 交通安全用品
贈呈式



市内の子供たちや保護者の交通安全意識向上のため、さぬき警察署玄関前で、10名の新入学児童にランドセルカバーを、10名の新入園児にこじかクラブのワッペンと鈴付きリボンを贈呈しました。さぬき警察署の生田署長は、「事故に十分注意してほしい。大人も子どもの目線になって、通学路などを確認してください。」と話しました。贈呈式終了後は、交通安全キャンペーンを実施し、子どもたちはドライバーに対して元氣よく交通安全の啓発ができました。

4/14 道の駅ながお
さくらまつり



道の駅ながおで16回目となるさくらまつりが開催され、今年も野菜や果物の産直市をはじめ、「さぬき舞人」によるよさこい踊りなどが披露されました。恒例の餅つき実演販売では、買い物客の行列ができていました。また、前山ダム周辺の宝探しでは、土の中に埋めた景品の番号が書いた割り箸を掘り当てようと、大勢の参加者がスコップを片手に楽しんでいました。

4/18 「さぬきをもっと元氣にし隊」表敬訪問



カマタマーレ讃岐の上村健一監督、高木和正選手、澤田健太選手らが大山市長を訪れました。「さぬきをもっと元氣にし隊」は、SNSを活用し、地域の情報発信や、小中学校を訪問し、サッカーやカマタマーレ讃岐に興味を持ってもらうような活動を実施していくそうです。この日は、PR用ののぼり旗の贈呈を行いました。高木選手は、「自分の生まれ育ったさぬき市が、もっと盛り上がるようなPRをこれからしていきたい。」と話しました。

4/19 長尾寺で
春の福巡り



おへんろつかさの会主催で、市内外の参加者25名が長尾寺東界隈を歩きながら、福巡りを行いました。スタート地点の長尾寺から、香川県天然記念物に指定されたムクの木トンネル下の蛭子神社まで歩いて移動し、お参りをしました。次に、信貴山讃岐別院(本山は奈良県にあります。)で副住職の田村さんの講話を聞いた後、長尾寺に戻り、春の菜懐石料理を美味しくいただきました。